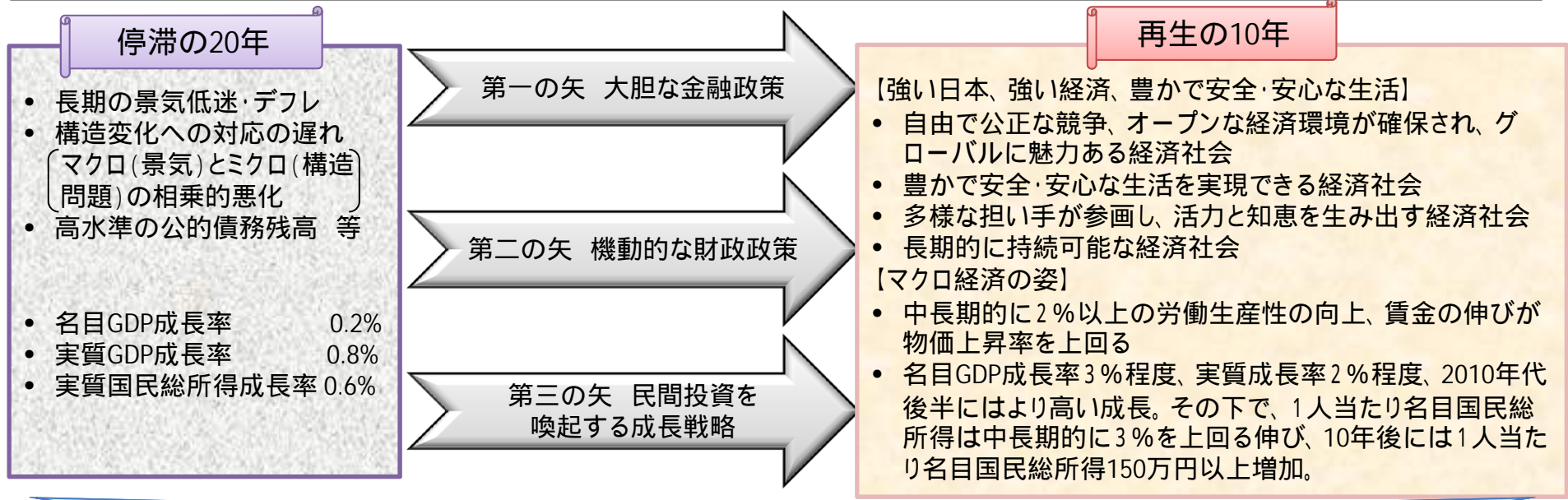


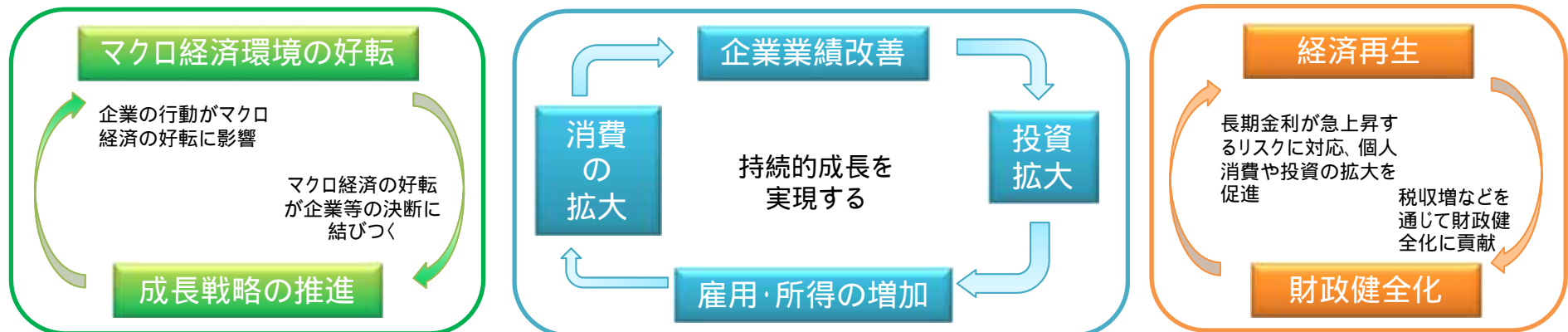
# 「経済財政運営と改革の基本方針」のポイント

～「再生の10年」に向けた今後の経済財政運営及び基本戦略～

相互に補強し合う関係にある「三本の矢」(いわゆるアベノミクス)を一体的に推進。市場の期待は大きく変化、実体経済面でも景気は持ち直し。目指すマクロ経済の姿及び実現の道筋を明示。成長戦略をはじめとして、本方針に掲げた重要政策を今後長期にわたり着実に推進することをコミット。デフレから早期脱却し日本経済を再生。また、そうした政策実行の先に目指すべき経済社会の姿を明示。



## 三つの好循環の起動



## 強い日本、強い経済、豊かで安全・安心な生活の実現

### 1. 「日本再興戦略」の基本設計

政府による長期のコミットメントの下、基本設計を踏まえて成長戦略を具体化・推進

#### ①日本産業再興プラン

民間投資の喚起、人材育成や科学技術イノベーションの促進による労働生産性の向上

#### ②戦略市場創造プラン

将来の成長が見込まれる分野について、社会インフラの整備、規制・制度の見直し等、世界に先駆けて課題解決

#### ③国際展開戦略

グローバル化のメリットを活かして、持続的な成長を実現

### 2. 復興の加速等

復興の加速、福島復興・再生、『新しい東北』の創造等

### 3. 教育等を通じた能力・個性を発揮するための基盤強化

教育再生、文化芸術・スポーツの振興、女性の力の最大限の発揮、少子化危機突破、若者・高齢者等の活躍推進等

### 4. 地域・農林水産業・中小企業等の再生なくして、日本の再生なし

特色を活かした地域づくり、農林水産業・地域の活力創造、中小企業・小規模事業者の躍進

### 5. 長期的に持続可能な経済社会の基盤確保

持続可能性を重視した中長期投資の推進、地球環境への貢献、国土強靱化、防災・減災の取組、安全・安心な社会の実現、経済安全保障の確立、戦略的外交の推進等

### 6. 強い経済、豊かな生活を支える公的部門の改革

行政改革、地方分権改革、公的部門への民間参入促進、世界最高水準の電子政府の実現等。また、公務員制度改革を積極的に推進

## 経済再生と財政健全化の両立

### 財政健全化の取組方針

- ・「中期財政計画」の早期策定、中長期の経済財政展望の提示
- ・2015年度の目標達成に向け、歳出面では、義務的経費を含めて踏み込んだ見直しを行う。PDCAを徹底
- ・2020年度のPB黒字化に向け、PB対象の歳出・歳入の対GDP比の乖離を着実に解消

### 主な歳出分野における重点化・効率化の考え方

- 社会保障**：健康長寿化、ICT化、後発医薬品の使用促進などを通じて、国民の健康が増進され効率的に社会保障サービスが提供される体制を目指す。社会保障・税一体改革を推進
- 社会資本整備**：選択と集中の徹底した実行、ライフサイクルの長期化・コスト低減等を通じた社会資本の効率的・効果的な活用、民間の資金・ノウハウを活用するPPP/PFIへの抜本的転換等に取り組む
- 地方財政**：必要な財源を確保しながら、経済再生に合わせ、危機対応モードから平時モードへの切替えを進めていく必要

### 財政健全化目標

- 国・地方のPB**
  - ・2015年度までに2010年度に比べ対GDP比の赤字半減
  - ・2020年度までに黒字化
- 債務残高**
  - 黒字化後に債務残高の対GDP比の安定的な引下げ

## 26年度予算編成に向けた基本的考え方

### 予算編成の在り方

・平成26年度予算については、中期財政計画等に基づき、平成25年度予算に引き続き、民需主導の経済成長と財政健全化目標の双方の達成を目指し、メリハリのついた予算とする

### 今後の取組み

- ・今夏に、次年度の経済財政の姿と予算に係る「予算の全体像」を経済財政諮問会議においてとりまとめ
- ・中長期の経済財政試算を示し、中期財政計画及び概算要求基準を策定